



大阪経済記者クラブ会員各位

「実証事業都市・大阪」実現に向けた包括提携協定書に基づく 実証事業の提案募集開始について

【お問合せ】大阪商工会議所 経済産業部
産業・技術振興担当(竹中・玉川)
TEL 06-6944-6300

- 大阪商工会議所は、平成29年5月10日(水)に、大阪市との先進的なまちづくりに資する「実証事業都市・大阪」実現に向けた包括提携協定に基づき、先端技術を活用した実証事業の提案募集を開始する。
- 本包括提携協定は、今年2月27日に、尾崎裕会頭と吉村洋文市長による調印式で締結したもの。先端技術を活用した実証事業の実施・成果普及を通じて産業振興を図るとともに、先進的なまちづくりに関する実証事業や社会実装を行うことにより、地域経済の一層の活性化を図ることが目的。
- 大阪商工会議所が窓口となり、実証事業を希望する企業を大阪市内外から広く募って大阪市に紹介、実証事業が効果的に実施できるよう、両者が連携しながら支援する。
- なお、大阪市では、本日より、実証実験を通してIoT・ロボットテクノロジーを活用した新サービスの事業化を支援する「IoT・ロボット実証実験支援事業『AIDOR EXPERIMENTATION』」を実施するにあたり、大阪南港の複合型商業施設「アジア太平洋トレードセンター(以下、ATC)」を実証フィールドとして、開発・改良に必要となる実証実験の申込みの募集を開始した。

《<http://www.city.osaka.lg.jp/hodoshiryo/keizaisenryaku/0000398291.html>》

【提案募集概要】

- 1. 募集分野：**先進的なまちづくり、IoT、RT(ロボットテクノロジー)、ドローン、AI(人工知能)、ヘルスケア、ビッグデータ、オープンデータ
- 2. 対象：**上記分野において、大阪市が管理する公有地、施設等を活用した実証実験の実施を希望する企業
- 3. 支援内容：**大阪市への実証事業提案の紹介、実証事業の実施にかかる調整等
- 4. 提案方法：**下記URLよりエントリーシートをダウンロードいただき、必要事項をご記入の上、大阪商工会議所事務局(E-mail: sangyo@osaka.cci.or.jp)へご提出ください。

《http://www.osaka.cci.or.jp/Jigyousangyou/jigyousangyou_entry.xlsx》

以上

<添付資料>

資料1：大阪商工会議所と大阪市との「実証事業都市・大阪」実現に向けた包括提携協定書に基づく実証事業の概要、エントリーシート

資料2：大阪市のプレスリリース「南港ATCをフィールドに、IoT・ロボット分野の実証実験プロジェクトが始動」

大阪市と大阪商工会議所との先進的なまちづくりに資する 「実証事業都市・大阪」実現に向けた包括提携概要

資料1

協定趣旨

大阪市と大阪商工会議所との相互の連携を強化し、先端技術を活用した実証事業の実施・実証事業の成果普及を通じて産業振興を図るとともに、先進的なまちづくりに関する実証事業や社会実装を行うことにより、地域経済の一層の活性化に資する。

連携事項

- ・先端技術を活用した実証事業の実施
 - ・まちづくりの先進的取り組みの実証事業、社会実装
 - ・事業者参入支援
- ※具体的な取組内容・実施方法は取組ごとに取り決める。

- ① 先進的なまちづくり
- ② IoT、RT(ロボットテクノロジー)
- ③ ドローン
- ④ AI(人工知能)
- ⑤ ヘルスケア(スポーツ含む)
- ⑥ オープンデータ、ビッグデータ

取り組み例

先端技術分野の 実用化推進

実証事業

- ・実証実験の場提供等
ATC館内(IoT・RT等)
(今後、実証実験の場拡大を検討)

先進的なまちづくり

実証事業・社会実装

- ・うめきた2期区域の活用
うめきた2期区域の集客力を活かしたイベントやスポーツを通じて、来街者が参加する実証事業等を行い、新事業・サービスを創出
- ・橋梁・道路などインフラ施設の提供
効率的なインフラ施設の整備・維持・管理の促進

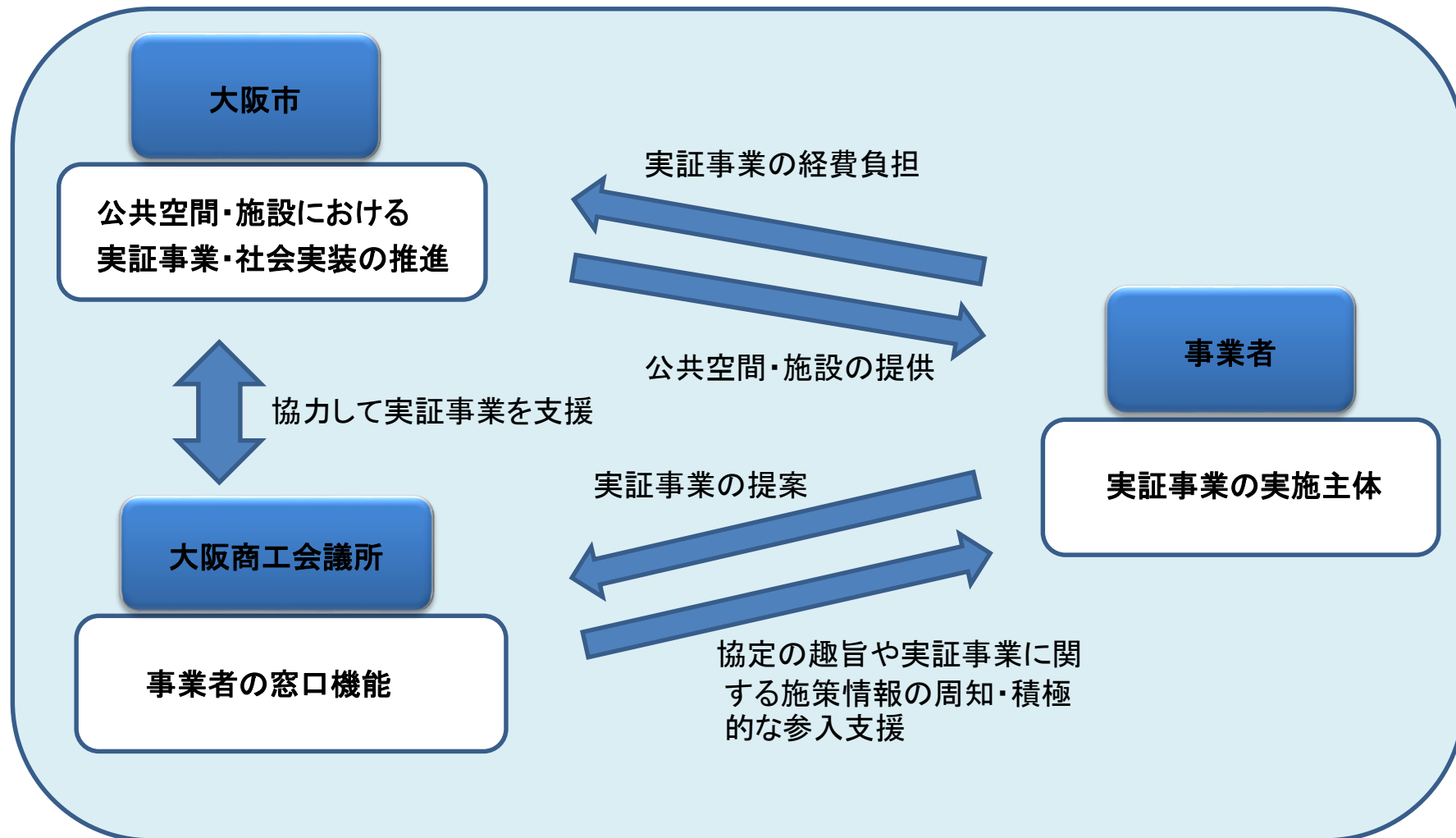
オープンデータ ビッグデータの活用

積極的なデータ活用の促進

- ・データのオープン化を進め、市民、企業の利用促進を図るとともに、データ分析に基づく効果的な施策を実施

大阪市と大阪商工会議所との先進的なまちづくりに資する 「実証事業都市・大阪」実現に向けた包括提携概要

スキーム



**大阪商工会議所と大阪市との
「実証事業都市・大阪」実現に向けた包括提携協定書に
基づく実証事業エントリーシート**

E-mail: sangyo@osaka.cci.or.jp
大阪商工会議所
経済産業部
産業・技術振興担当宛

大阪市と大阪商工会議所との先進的なまちづくりに資する「実証事業都市・大阪」実現に向けた包括提携協定書に基づき実証事業を希望される方は、下記の必要事項をご記入の上、大阪商工会議所事務局(E-mail: sangyo@osaka.cci.or.jp) までにご返送くださいますようお願いいたします。
本シートをご提出後、改めて、事務局から電話等でヒアリングをさせていただく予定です。

年 月 日

1. 貴社名	(ふりがな)			
2. 代表者氏名				
3. 住 所	〒			
4. 会社概要	設立年		資本金	
	従業員数		URL	
	事業概要			
5. ご担当者氏名	(ふりがな)			
6. 連絡先	電話番号		e-mail	
7. 希望する実証事業分野 ※該当する分野口に✓を入れてください	(1)	先進的なまちづくり		<input type="checkbox"/>
	(2)	IoT、RT(ロボットテクノロジー)		<input type="checkbox"/>
	(3)	ドローン		<input type="checkbox"/>
	(4)	AI(人工知能)		<input type="checkbox"/>
	(5)	ヘルスケア(スポーツ含む)		<input type="checkbox"/>
	(6)	オープンデータ、ビッグデータ		<input type="checkbox"/>
8. 希望する実証事業の概要				
9. 実施フィールドとして利用を希望する公共空間・施設等				
10. 実証事業の補足資料	※実証事業の関連資料があれば、書式は問いませんので、添付いただきますようお願いいたします。			

※お送りいただいた個人情報は、各種連絡・情報提供のために利用いたします。また、本エントリーシートは、大阪市と大阪商工会議所が閲覧いたします。ご了承のうえご記入ください。
※面談希望企業の意向等により、面談いただけない場合があります。
※情報管理の徹底のため、企業秘密・ノウハウ等公開できない情報は記載しないでください。
※エントリーシート1枚につき、1事業をご記入ください。複数事業の場合は、お手数ですが、別シートにご記入をお願いいたします。

平成 29 年 5 月 10 日

同時資料提供
大阪市政記者クラブ大阪市経済戦略局立地交流推進部
事業創出担当課長 中野
電話：06 - 6615 - 3723商業施設がまるごと IoT・ロボットサービスの実証実験エリアに！？
南港 ATC でプロジェクト始動

大阪市（委託先：AIDOR 共同体）では、実証実験を通して IoT・ロボットテクノロジーを活用した新サービスの事業化を支援する「IoT・ロボット実証実験支援事業『AIDOR EXPERIMENTATION（アイドル エクスペリメンテーション）』」を実施します。つきましては、全国から参加企業の募集を開始いたします。

本事業は、大阪南港の複合型商業施設「アジア太平洋トレードセンター（以下、ATC）」を実証フィールドとして、開発・改良に必要な実証実験の実施を支援するプログラムです。

一般的に、IoT・ロボットテクノロジーを活用して事業展開するにあたっては、ユーザー検証が必要となりますが、多くの企業にとって、実証実験場所の確保が課題となっています。そうしたことから、本事業では、ATC と連携して場所の調整を行うほか、マッチングなどの事業化に必要な支援も提供します。

飲食店など約 70 店舗のほか、屋内・屋外広場、物流センターなど、幅広い用途の実証実験に対応できる環境が揃っている ATC を先端テクノロジーのビジネス支援拠点とし、効率的な実証実験を進めていきます。

また、平成 29 年 2 月に締結した「先進的なまちづくりに資する『実証事業都市・大阪』実現に向けた包括提携協定」（平成 29 年 2 月 27 日付け報道発表済み）に基づき、大阪商工会議所とも連携して実施します。

【大阪商工会議所ホームページ】

https://www.osaka.cci.or.jp/innovation/social_demonstration/osaka.html

1. 実施期間

平成 29 年 5 月 10 日（水曜日）から平成 30 年 3 月まで

※申込みが多数の場合は、期間中でも受付を終了することがあります。

2. 実施可能な場所

アジア太平洋トレードセンター（ATC）内

（大阪府大阪市住之江区南港北 2-1-10）

- 店舗空間（約 70 店舗）
- 公共空間（屋外・屋内）

- オフィス
- バックヤード（物流センター、セキュリティシステム等）
- イベントホール
- 展示施設（介護福祉分野、環境分野）

3. 募集内容

- IoT・ロボットテクノロジーを活用した製品・サービスの、実際の利用シーンに近い環境やサービス提供の分野で、想定する性能や効果を発揮できるかどうかを検証するもの
- 分野は特に問いませんが、ATC の施設で実施可能なもの
- 倫理・法律に反しないもの

4. 応募資格

ATC で実証実験を行うことで事業化等をめざす法人・個人であれば、どなたでも申込み可能。

※事業化をめざす計画があることが前提となります。

5. サポート内容

- 実証実験フィールドの調整
- 被験者、モニターの調整支援
- ネットワーク環境構築などのインフラ支援
- 実証実験の方法、倫理・法制度面、安全面等に対するアドバイス
- 公開の場での実証実験やイベント、展示会出展などを通じたプロモーション
- 実証実験実施後のマッチングなどの事業化に向けたサポート

6. 実証実験の申込方法及び詳細

実証実験のお申込みと、支援内容などの詳細はホームページからご覧いただけます。

<http://www.imedio.or.jp/experimentation/>

（ホームページ内の申込みフォームよりお申込ください。）

<本件に関するお問合せ先>

ソフト産業プラザ

事業担当 松出（マツイデ）／広報担当 佐藤・手嶋 電話：06-6615-1000

【受託事業者】

AIDOR 共同体（公益財団法人大阪市都市型産業振興センター、一般社団法人 i-RooBO Network Forum）